

発行日 49.6.29  
発行所 岡崎市AVL  
編集 集  
広報委員会

市内全小学校にVTR設置さる

六月に入つて始まつた。カラーアンテナ設置工事の完了を待つて、本月十二日市内全小学校にVTR（ソニーAV八七〇〇とモニターテレビ）が設置されました。これによつて、先月の月報でお知らせした「VTR実践講習会」は、予定通り実施され、全教師が技術をマスターしました。

VTRは、当面放送教材の録画利用という「カンズメ利用」で活用されることとなりますが、放送教材という今日的な教材が、教師の手で自由に利用できることになり、授業の充実が期待されます。

ライブラリーでは、二学期からの学校放送番組のうら小学校社会科、理科の全番組の録画をはじめ、要望のある番組の録画を始めます。録画利用を希望される方は、従来と同様に、電話で申込んでいただければよいそうですので、ご利用ください。

全小学校でVTR講習会

六月二十二日、二十七日の両日、岡崎市内全小学校でVTRの基礎的な知識と使い方を中心とした講習会が開かれました。

授業をしてい、小学校全ての先生方にVTRのよさを知つていただき、どの先生にも使つていただくことを願つての講習会でした。

内容は、視聴覚サークルの自作ビデオ「VTRの使い方」を見ながら、その概略をとらえることにはじまり、テキストによる基礎的な知識、実物を使つての技能修得最後に学科と実技のテストで終わりました。

どの会場も熱心にとりくんでくださった先生方のおかげで、本当に充実した実践につながる講習会であつたと思ひます。

今まで、ナマ放送で利用していたテレビ学習も、VTRの導入によつて、一層の深まりと広がりが出てきたと思ひます。記録したテープの繰返しは、教師の教材研究、学習時のフィードバック、時間的な制約解消など、使うことによつて、その機能は発揮できるのです。全ての学級で、全ての児童のためにVTRを生かしていただきたいと思ひます。

（文責 牧野伊佐夫）

VTR講習会、放送教育研究会など

四十九年度の事業計画大綱決まる。

昭和四十九年度岡崎市視聴覚ライブラリー及び現職教育視聴覚部の事業計画は、去る四月二十六日の主任者会で討議され、大綱が次のように決定された。

◎広報活動について

・従来学期毎に発行していたAV会報を月報にして、広報活動を盛んにする。AVL教材・機材目録発行

◎研修活動について

・VTR講習会（全小学校教諭対象）―後述―

・新任教員視聴覚研修会 六月十一日 婦人会館

・十六ミリ映写技術者講習会七月二十七、二十八 同右

・校内放送研究会（児童、生徒も含む）七月三十日

・自作ビデオ教材講習会 八月五日 連尺小学校

・OHP中級講習会 八月十七日 婦人会館

放送教育研究会 十一月 三島小学校

◎機材研究について

・アナライザーの研究（自作簡易ARも含む）

◎自作AV教材について

・八ミリ映画・スライド・VTR教材の自作

VTR講習会（校内現職教育）要領

一、指導者講習会で研修した各小中学校視聴覚主任が、指導者として講習を担当する。

二、テキストは機材研究部が中心になって作製し、事前に全職員に配布する

三、講習の効率を高め、内容に学校格差を生じないようにするため、AVサークルが「VTRの使い方」についてVTR教材を作製し、これを使用する

四、講習会後、十六ミリ映写技術講習に準じて、基礎知識と技能を検定し、合格判定をする

五、不合格者や未受講者は、後日再講習を行う

ライブラリー日より

・竜城ライオンズ寄贈のカラービデオ。カメラ

ソニLDXオーナーが入ります。三脚とビデオ

ユーファインダーは、ソニーシステム、セールズ社が寄贈してくださいました。

・AV研サークルは、日曜日に名古屋まで出かけて「VTRの使い方」を作製してくださいました。